



産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 26 日

大分県知事 殿

提出者

住 所 福岡市中央区那の津5丁目3番1号
 氏 名 JA北九州ファーム株式会社
 代表取締役社長 稔田 直輝
 電話番号 092-738-2002

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	JA北九州ファーム株式会社 白杵農場
事業場の所在地	大分県臼杵市大字左津留字長小野下山1569番地17
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 1,500頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	家畜の糞尿：自己堆肥化、発酵床へのリサイクル活用 家畜の死体：処理業者への委託処理

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	家畜の糞尿	家畜の死体
排 出 量	3481.92 t	8.73 t

① 現状

(これまでに実施した取組)

- 家畜ふん尿 : 自己堆肥化、発酵床へのリサイクル活用
 家畜の死体 : 処理業者への委託

【目標】

産業廃棄物の種類	家畜の糞尿	家畜の死体
排 出 量	3500 t	15.0 t

②計画

(今後実施する予定の取組)

- 家畜ふん尿 : 自己堆肥化
 家畜の死体 : 処理業者への委託

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜のふん尿	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	3481.92 t	t
	(これまでに実施した取組) 自己堆肥化		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜のふん尿	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	3500 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】	
① 現状	産業廃棄物の種類	家畜の死体	
	全処理委託量	8.73 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
処理業者への委託処理。			

【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	家畜の死体
	全処理委託量	15.0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
(今後実施する予定の取組)		
動物性飼料原料として有効活用するため、従来通り処理業者へ委託する。		
※事務処理欄		